

10 2016 年度全社重点目標

2016 年度
重点目標

スローガン：EHS - HOPE100

杏林製薬（キョーリン製薬グループ）を永続的に堅実で健全な企業として成長させるため、地球と人に優しい企業を目指します。

全社目標

環境

- ◎ エネルギーの合理化(CO₂ 削減)
- ◎ 廃棄物の削減

社会貢献活動

- ◎ 社会貢献活動の推進と周辺住民とのコミュニケーション

労働安全衛生

- ◎ 休業労災ゼロの実現

2016 年度も節電対策を継続し、全社で省エネ活動に努めていきます。工場・研究所では設備導入やエネルギーの合理化を進めていき、支店・営業所では空調の温度設定などビルエネルギーの省エネ活動に取り組んでいきます。また CO₂ 排出量の削減策を検討するために、引き続き CO₂ 削減プロジェクトにて、杏林製薬各事業所と関係するグループ会社と共に対策案を検討し、CO₂ 削減に取り組んでいきます。

2012 年度から健康生活応援企業としてより一層「社会貢献活動」を拡充すべく、工場・研究所で実施している地域貢献活動（地域清掃活動、納涼祭など）は継続していきます。それに加え、支店・営業所でも社会貢献活動を実施する体制を整え、2013 年度からMRへの普通救命講習を行い、2016 年度は昨年度に受講した MR の継続的な教育を行うことにより全社での社会貢献活動の推進に取り組んでいきます。

製造部門
研究開発部門

環境

- ◎ CO₂ 削減策の検討と実行
2016 年度の目標：対前年度比 2%削減。
- ◎ 廃棄物の低減 2019 年度末までに最終処分率 1%以下達成

社会貢献活動

- ◎ 地域貢献活動
- ◎ 周辺住民とのコミュニケーション

労働安全衛生

- ◎ 休業労災ゼロ
- ◎ 労働安全衛生対策の履行による労災の削減

2016 年度の CO₂ 排出量（工場、研究事業所計）は、2010 年度に掲げたスローガン「EHS-HOPE100」を基に、最終年度の目標値に向けた省エネ対策を実施していきます。廃棄物最終処分率は 1%以下を目標とします。

各事業所で実施している社会貢献活動の内容について全社共有を図り、全社で社会貢献活動に積極的に取り組みます。

労災事故は、休業労災ゼロを目指します。

営業部門

環 境

- ◎ 効率的運転で燃費向上 (目標: 前年度平均燃費より1%改善)
- ◎ 省エネ活動
- ◎ 日々の営業活動を通じた環境と社会への貢献

社会貢献活動

- ◎ 地域貢献活動の実施
- ◎ MRの普通救命講習受講

労働安全衛生

- ◎ 事故率 5% 以下への具体策検討と実施
- ◎ 車両事故の削減: 事故率 18% 未満
- ◎ 重大事故の低減、無事故日数の継続

2016 年度は CO₂ 排出量削減のため、引き続きエコドライブ等の推進により前年度平均燃費1%改善を目標とします。

車両事故については事故率 18% 未満を目標とし、事故多発者への指導、教習や衝突防止システム付車両の導入などを継続実施していきます。特に新入社員に関しては研修中での実車教習時間の増加を実施していきます。2016 年度も関係部署と協力し事故削減に向け新たな取り組みを実施します。

本社部門

環 境

- ◎ エネルギーの合理化継続実施

社会貢献活動

- ◎ 地域貢献活動

労働安全衛生

- ◎ 防災体制の強化
- ◎ 健康確保の活動
- ◎ 快適なオフィスの維持

2016 年度は、エネルギー使用量前年度以下を目標に社屋のエネルギー使用状況にあわせた節電対策等の活動を引き続き実施していきます。

本社防災訓練の実施・ビル管理会社の防災訓練に参加することにより、本社ビルでの避難経路徹底と備蓄品場所の周知、自衛消防隊員の訓練を実施していきます。

社員の健康維持管理についても、各種体組成計付のヘルスマーターや血圧計の設置、本社内での健康セミナー開催(年2回)により、各自が手軽にできるヘルスチェック、メタボ対策等を実施していきます。